

# みちくさ

第2号 2003年10月発行

お問い合わせは本部事務局まで

TEL.053-440-5505

ホームページアドレス <http://www.kotou-wakeikai.com/>

メールアドレス [honbu@kotou-wakeikai.com](mailto:honbu@kotou-wakeikai.com)

## 目次

- 理事長あいさつ ..... 2
- スタッフ紹介 ..... 3
- 私たちのリハビリ紹介 ..... 4
- わくわくスケジュール ..... 6
- プチ美術館/イベント報告 ..... 7
- お知らせ/ご案内 ..... 8

## リハビリ特集.....

私たちが行っているリハビリについて詳しく説明します。



## 湖東病院・和恵会グループからの お知らせ

### 職員採用のお知らせ

全施設で下記の職種を募集しております。

看護師 介護職員 ヘルパー 調理スタッフ

本部事務局  
〒432-8061 浜松市入野町6413  
ホームページアドレス  
<http://www.kotou-wakeikai.com/>  
メールアドレス  
[honbu@kotou-wakeikai.com](mailto:honbu@kotou-wakeikai.com)

お問い合わせは、本部事務局  
(053-440-5505)まで

## ご案内図

### 湖東病院

指定介護療養型医療施設

#### 湖東病院(307床)

〒431-1111 浜松市伊左地町8151

TEL.053-486-2222(代表) FAX.053-486-2618

伊佐見訪問介護ステーション TEL.053-486-3883 FAX.053-484-3338

ケアプランセンター湖東 TEL.053-464-3883 FAX.053-484-3338



### 医療法人社団 和恵会

指定介護療養型医療施設 老人性痴呆疾患療養病棟

#### 和恵会記念病院(100床)

〒432-8061 浜松市入野町6413

TEL.053-440-5500(代表) FAX.053-440-5501



介護老人保健施設

#### 入野ケアセンター(150床)

〒432-8061 浜松市入野町6417

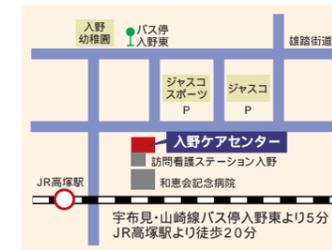
TEL.053-440-1200(代表) FAX.053-440-1201

在宅介護支援センター入野 TEL.053-440-3131 FAX.053-440-1201

訪問看護ステーション入野 TEL.053-440-3000 FAX.053-440-1551

ケアプランセンター入野 TEL.053-440-1200 FAX.053-440-1201

ヘルパーセンター入野 TEL.053-440-1200 FAX.053-440-1201



介護老人保健施設

#### 白脇ケアセンター(100床)

〒430-0846 浜松市白羽町1424

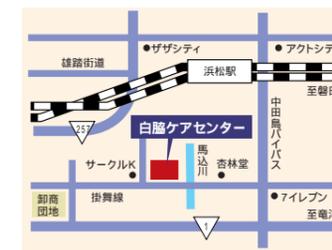
TEL.053-444-3131(代表) FAX.053-444-3132

在宅介護支援センター白脇 TEL.053-444-3133 FAX.053-444-3132

訪問看護ステーション入野 TEL.053-444-3131 FAX.053-444-3132

白脇出張所 TEL.053-444-3131 FAX.053-444-3132

ケアプランセンター白脇 TEL.053-444-3131 FAX.053-444-3132



学生時代に首動していた店の名前を雑誌で発見。30年前のあの時に...(在宅/T.M)

海に行ってきました。日焼けをしてヒリヒリ後はカユイカユイで、私の今夏の足跡は、背中に残りました。(湖東病院/T.M)

今回の特集の良さは、当グループ内のリハビリが一目見てわかるというものです。写真にもこだわりました。(入野ケアセンター/M.S)

第2号完成!!少しづつ慣れて楽しく作ることが出来ました。たくさんの方に読んでいただくと嬉しいです。(白脇ケアセンター/Y.K)

今年の夏はあまり暑くならず、暑がりの私としては好都合でした。これからの季節何をすることも良い季節!何を楽しみましょうか?(和恵会記念病院/T.M)



親切・丁寧・平等

湖東病院・和恵会グループ



## 湖東病院・和恵会グループのスタッフをご紹介します。

湖東病院・和恵会グループには、このようなケアのプロフェッショナルが大勢います。みんなのチームワークを生かしてケアプランを作成し、医療とリハビリ、日常生活の援助など総合的なケアサービスを提供します。

### テーマ 今一番夢中になっていること (介護職員編)

湖東病院



1-2F 山下 明美

私が今一番夢中になっている事は、バレーボールです。地元のママさんチームに入っています。中学から始めたバレーボールが結婚した今でも出来る事がとても幸せだし、どんなに疲れていてもチームの仲間と汗を流してストレス発散している事が私の元気の源かな？大会に出ると、とても頑張ってしまう私ですが体力も落ちてきた今日この頃、あと何年続けられるかわかりませんが、体力の続く限りケガをしないように頑張りたいと思います。

ヘルパーセンター入野



主任 藤井里枝子

先日、自宅のベランダで布団を干している時、巨大なアシナガ蜂が自分の足にせまっているのを見て、凍りつきました。そして次の瞬間、激痛が…。その巨大なアシナガ蜂(誇張ではありません)は、私の抵抗によるめきましたが、すぐにまた巣を守りはじめたのです。その独特な巣は、不気味な羽音に守られながら、日に日に成長しています。次の休日も、決して誤って巣に触れてしまう事のない様ビクビクと布団を干すのです。

湖東病院



1-3F 榎本 茉莉

私は最近、読書をする事に夢中になっています。前までは全然興味もなく、読むことすらありませんでした。しかし、シリーズで出ているダレン・シャンという本に興味をもち始め、読んでいこううちに夢中になっていました。読み始めると時間を忘れる程読んでしまいます。こんなに読書に夢中になれることはなく、自分でもびつくりです。このままもっと本を読むことが好きになっていくように続けていきたいと思っています。

和恵会記念病院



2F 神田きみ代

今、バレーボールに力がはいっています。それは家庭婦人の県代表として全国大会に出場する事になったからです。5月の地区予選で西部6チーム中1位で県予選に望み、県で1位にならないと全国大会には行けないと言われていたので必死でした。全国大会では、日常のトランスファーで鍛えた「力」とレクで培った女優根性でがんばった結果、ブロック3位という成績で、銅メダルを獲得することもできました。

入野ケアセンター



4F 鈴木 美保

今のフロアーに勤務して、1年1ヶ月が経ちます。デイケアから痴呆棟への異動というのはとても不安がありました。しかし、周りの職員に色々教えてもらい、今では最初の頃の不安が消え、楽しく仕事をさせてもらっています。ですが、慣れてくると同時に、気のゆるみもでてきてしまい、言葉使い、態度もそうですが、危険なことに対しても敏感に反応できなくなりがちです。私はどうしたらいつまでも初心を忘れず仕事をしたいのかを考える毎日です。これが今私が夢中になっていることです。

白脇ケアセンター



通所リハビリテーション 増山ちひろ

私は今、日常生活、仕事以外で興味を持っている事はピアノです。小学校の頃から習っていたピアノですが、習い事として辞めてからここ数年滅多に触れることはありませんでした。仕事を始めて1年数ヶ月、時間にも余裕が出てきた今、家に居て暇があるとピアノを弾いてリフレッシュをしています。1日の内のほんの少しの時間ではありますが、気分も落ち着き集中のできる、良い気分転換材料になっています。ピアノだけではなく、他にも色々なことに挑戦していきたいと考えている今日この頃です。

当院では、身体拘束は、反人道的行為ととらえておりますので、廃止しています



## ごあいさつ

今、2015年問題というのが起っています。西暦2015年というのは戦後生まれのいわゆる団塊の世代(昭和22年~24年生まれ)が高齢者になる時です。計算上ではその時65歳以上人口が3277万人、高齢化率は26%、75歳以上人口は1574万人、後期高齢者率は12.5%になると予想されています。大変な時代があと12年後に来るわけです。湖東病院、和恵会グループでは職員一同がこのことをよく認識して12年後の大変な時代を乗り越える為に高齢者の医療、看護、介護で日々研鑽を積み重ねております。各種研究を組織内で発表したり全国研究会での発表などを10数年に渡り行ってきたのも実はこのためなのです。ケアの標準化という問題もあります。ご存知のように湖東病院は伊左地町、入野ケアセンターと和恵会記念病院は入野町、白脇ケアセンター

は白羽町と施設が分散しております。この分散した施設のどこでも同じような高齢者サービスを展開しなければなりません。それが標準化ということですが、標準化ということには別の意味もありません。それはどういうことかと言うと、「科学的アプローチにも耐えうる専門領域」ということです。話が難しくなりましたのでこの辺で切り替えて、高齢者のケアに移ります。高齢者のケアというサービスには上限がありません。限りなく上等のサービスを求めてゆく姿勢がご利用者にあります。この姿勢がサービスを進化させます。またサービスを提供する側もそのような要求に応えるべき創意工夫を重ねる事になります。だから、私どもでは昨日の続きが今日であり、今日の続きが明日であるというように十年一日の如し、という姿勢は許されません。立ち止まれば直ぐにサービスは劣化します。このような厳しい姿勢で職員一同日々業務に取り組んでいます。それは、この浜松と言う街に住んでいて良かったと思える故郷にするためでもあるのです。そのことを念頭に置いて今日もがんばりましょう。



介護療養型医療施設 湖東病院 院長  
医療法人社団 和恵会 理事長  
猿原 孝行

## 表紙写真説明 みちくさ

快晴で太陽がまぶしい日でした。庭の木々が、鮮やかな緑の葉をつけ、きれいだったので、リハビリの後、外に出て患者様と散歩をしました。場所は湖東病院の庭園です。



親切・丁寧・平等

湖東病院・和恵会グループ



# 私たちのリハビリ紹介



是非見学に来て下さい!!

## 和恵会記念病院

作業療法士(OT) 常勤3名

当院では、ADL(日常生活における活動性)やQOL(生活の質の向上)を図る目的で生活機能回復訓練、精神科作業療法などを日々行っております。

### 生活機能回復訓練

1階2階とも：月～土 9:30～11:30

体操やレクリエーションゲーム(ボール、風船を使ったゲーム)歌唱、創作活動などにより、主に体を動かして頂いています。



### 精神科作業療法

1階：火・木曜日 2階：月・水金曜日 13:30～15:30

陶芸、園芸、手工芸、音楽等の芸術療法を取り入れ、個々の能力(個性)を發揮して頂いています。又、月に1度おやつ作りも行っています。



活動の様子

## 湖東病院

理学療法士(PT) 常勤6名、言語聴覚士(ST) 常勤1名  
作業療法士(OT) 常勤2名

湖東病院では、医学的管理の必要な長期療養の患者様を中心にリハビリを提供しています。スタッフは理学療法士(PT)6名、作業療法士(OT)2名、言語聴覚士(ST)1名、助手3名です。それでは下記に職種の紹介をします。

**OT** 湖東病院のOTでは、日常生活動作訓練や絵画・音楽・手芸などの創作活動、グループワークなど人間関係を中心とした作業活動を介して、心と体の両面から機能回復・維持を図っています。



OT

**ST** STはことばやきこえの専門家として平成10年より国家資格となった職種です。当院では、主に失語症や構音障害の方、またお食事を召し上がりにくくなった方に評価訓練を実施しています。

**PT** 日常生活動作向上を目標に、各個人に合ったプログラムを実施しています。写真は入院患者様の歩行訓練の様子です。



PT



ST

## 白脇ケアセンター

理学療法士(PT) 常勤4名

入所されている方、通所を利用されている方を対象に、常勤理学療法士4名が、ひとりひとりにあわせたプログラムを立て、他職種と協力しながら自立支援につながるリハビリを実施しています。



バランス訓練



関節可動域訓練



促通訓練



立位歩行訓練

“1対1の個別リハビリ”が中心!!ひとりひとりに対応することで、みなさんが元気になり、笑顔が増え、ご本人様・ご家族様にとってより快適な生活が送られるようリハビリを提供しています。

## 入野ケアセンター

理学療法士(PT) 常勤5名

各種運動療法機器、電気治療機器などの専門機器を取り揃え、常勤の理学療法士5名と非常勤理学療法士が他職種と協力しながら機能活動能力の改善・維持を目的にリハビリを実施しています。



マッサージ・エアロバイク  
痛みをとることによって、できなかった事ができる様になる事もあります。奥ではエアロバイクをこいで体力維持をはかっています。



筋力強化・維持訓練  
筋力増強・維持をはかり、よりよい生活を続けていくお手伝いをします。



立位訓練・歩行訓練

「できることは自分でやる。」  
ここでのリハビリは、ときに「きびしく」ときに「やさしく」。みなさん一生懸命頑張っています。



# プチ美術館

ご利用者による心温まる作品です。



## ボランティア紹介

入野ケアセンター  
ボランティア担当 鈴木藤樹

先日、入野ケアセンターと和恵会記念病院合同の納涼祭『和恵会祭』を行いました。この時に踊って頂いたボランティアの遠州山形県人会花笠会の紹介をします。初めてお会いしたのは昨年6月。踊りを通じて、お年寄りに喜びを伝えたいとの事でボランティアをして下さる事になりました。花笠会の活動は、地元・山形でのパレード、市民祭りへの参加、老人施設、障害者施設への慰問まで広範囲に渡ります。当施設の利用者様からも大変好評です。花笠会の方々からは、踊る事を心から楽しんでいる様子が伝わってきます。活気ある踊りの前に利用者様も笑顔が絶えません。今後も利用者様と喜びを分かち合っていきたいと思います。



## 職員旅行

湖東病院・和恵会グループでは平成15～16年度の6～8月にかけて、およそ10班に分かれての北海道2泊3日の職員旅行を行っております。北海道の大自然と美味しい味覚の旅行は、普段の業務の疲れをとりフレッシュする良い機会となっています。



# わくわくスケジュール



10月～3月のスケジュールをご紹介します。

湖 湖東病院  
白 白脇ケアセンター  
和 和恵会記念病院  
入 入野ケアセンター

10月

- ・湖東祭 湖
- ・運動会 湖和自入
- ・紅葉ドライブ 和
- ・誕生日会 湖和自入

- ・秋祭 白



11月

- ・やきいも会 湖和自入
- ・誕生日会 湖和自入



12月

- ・クリスマス会 湖和自入
- ・ケーキ作り 白
- ・誕生日会 湖和自入



2月

- ・節分 湖和自入
- ・誕生日会 湖和自入



3月

- ・ひなまつり会 湖和自入
- ・誕生日会 湖和自入



## 在宅介護支援センター入野の“たんぼぼ文庫”のご紹介



皆さん、入野ケアセンター相談室に開設している“たんぼぼ文庫”ってご存じですか？元々、介護福祉士やケアマネージャーの資格取得の為に学んだ本等を寄付していただいたのがきっかけで、現在、医療・福祉・カウンセリング・その他各種の本が、200冊以上そろっています。職員や利用者ご家族にご利用いただけますので、是非ご活用ください。貸し出し帳に記入するだけで、ご自由にお持ちいただけます。2週間を目安にお願いします。又、ご寄付も受け付けてます。